

愛知県美術館では来週17日から「ライオネル・ファイニンガー」展が始まりますが、全国各地の美術館・博物館でも様々な展覧会が開催されています。そしてそんな各地の展覧会で愛知県美術館の所蔵作品をご覧いただくことができます。一部をご紹介します。芸術の秋、行楽の秋、おなかいっぱい幸せな秋になりますように。

愛知県美術館の所蔵作品をご覧いただける主な展覧会(作品名) *10月9日現在

・群馬県立近代美術館「山口薫?幻影のキャンバス」展

(作品：山口薫《ボタン雪と騎手》)※10月28日まで 巡回あり

・川村記念美術館「モーリス・ルイス 秘密の色層」展

(作品：モーリス・ルイス《デルタ・ミュー》)※11月30日まで

・東京富士美術館「Happy Mother, Happy Children」展

(作品：ピエール・ボナール《子供と猫》)※12月14日まで

・平塚市美術館「近代日本画の巨匠 速水御舟?新たなる魅力」展

(作品：速水御舟《西郊小景》)※11月9日まで

・静岡県立美術館「十二の旅—感性と経験のイギリス美術—」展

(作品：ベン・ニコルソン《1933(スペインの絵葉書のあるコラージュ)》他)※10月26日まで 巡回あり

・小松市立宮本三郎美術館「家族の肖像」展

(作品：宮本三郎《家族》他)※11月24日まで

・碧南市藤井達吉現代美術館「碧南の空と大地の間展—まちを彩る彫刻たち—」

(作品：佐藤忠良《レイ》他)※12月7日まで

・大阪市立美術館「佐伯祐三展—パリで夭折した天才画家の道—」展

(作品：佐伯祐三《自画像》)※10月19日まで その後10月24日から高松市美術館へ巡回

・岡山県立美術館「五姓田のすべて?近代絵画の架け橋?」展

(作品：山本芳翠《月下の裸婦》)※11月9日まで

・木村定三コレクションにつきましては、木村定三コレクション：館外公開情報をご覧ください。



各地の展覧会会場へ搬出する前には 必ず作品を点検します。細部まで状態を観察するために、ライトや虫眼鏡を使うこともあります。

(MI)